

8/14(火) しすい孔子公園夏祭り

しすい孔子公園夏祭りが孔子公園であり、たくさんの家族連れなどで賑わいました。泗水町商工会(福田八洲士会長)が主体となる「泗水町街造り対策委員会(同会福田委員長)」の主催で、昨年に続き行われたものです。

たくさんの夜店が並ぶ会場内は、家族連れや盆休みで帰省した人たち、地元の小・中・高校生などで埋め尽くされ、ステージでは永翔太鼓や各種団体のダンス、バンド演奏などがありました。

また、県内でも数少ない大型花火を見ることができるとして有名な花火大会で、尺玉が夏の夜空に大輪の花を咲かせると、見物客からは歓声が上がっていました。



夜空に大輪の花を咲かせた尺玉の大型花火(上)
 たくさんの人たちが埋め尽くされた会場(左)



8/18(土) 第46回熊本県教職員剣道大会で菊池郡市チームが優勝

熊本県教職員剣道大会が熊本武道館であり、菊池郡市チームが見事、優勝しました。高レベルな試合が繰り広げられる中、決勝戦では、熊本市Bチームを2勝2敗1引き分け:本数勝ちという接戦で下し、栄冠を勝ち取りました。

北村監督は「昨年は決勝で八代市に苦杯を喫しましたが、今年は見事リベンジできてたいへん嬉しく思います」と話されました。出場選手は次のとおりです。(敬称略)

菊池郡市チーム 先鋒 稲田智大(3段・泗水中)、次鋒 安方建造(4段・翔陽高)、中堅 脇田慎也(4段・泗水小)、副将 中村泰助(4段・西合志中)、大将 平田憲利(6段・菊池北中)、監督 北村榮一郎(教士7段・菊池北中)



優勝した菊池郡市チームのメンバー

8/19(日) 第27回九州ブロック大会銃剣道競技少年の部で熊本選抜が優勝

第62回国民体育大会銃剣道競技の予選でもある、九州ブロック大会が大分県由布市でありました。この大会の上位2チームが国体へ出場できます。

熊本県の代表として出場した泗水少年クラブ所属の木下裕貴選手(先鋒・菊池高校3年)と、小林卓矢選手(大将・菊池高校3年)は、全戦全勝でチームの優勝を果たし、国体への出場権を獲得しました。

第62回国民体育大会銃剣道競技は、秋田県で10月6日(土)から8日(月)にかけて開催されます。現在、両選手は大会へ向け猛練習中です。市民の皆さんの応援をお願いします。



左から松本監督、小林選手、木下選手、森選手

8/6(月) 平成19年度 菊池市童話発表会

菊池市童話発表会が七城公民館で開催されました。市内の各小学校を代表し、19人の児童たちが元気いっぱいに楽しいお話を発表しました。

審査の結果、優秀賞には、齋藤恭子さん(七城小)、山本真緒華さん(泗水小)、越猪美希さん(隈府小)、西山瑞菜さん(戸崎小)が選ばれました。この4人は、8月20日(月)に同会場で行われた、菊池郡市童話発表会に菊池市代表として出場し、山本さんと西山さんの2人が最優秀賞を受賞しました。

また、2人は10月14日(日)に熊本市総合女性センターで行われる、熊本県童話発表大会に菊池郡市代表として参加します。市民の皆さんの応援をお願いします。



菊池市童話発表会で優秀賞に選ばれた4人。左から齋藤さん、山本さん、越猪さん、西山さん

8/6(月) 第11回子ども囲碁・将棋大会

子ども囲碁・将棋大会が、旭志公民館(多目的研修センター)で行われました。夏休み中の開催となり、21人(囲碁6人、将棋20人「一部重複」)が参加しました。

試合は囲碁・将棋ともトーナメント方式で行われ、子どもたちは日頃の練習の成果を発揮して白熱した試合を展開しました。また、練習を兼ねて敗者戦も行われ、惜しくも破れた子どもたちも最後まで楽しみました。上位の成績は次のとおりです。(敬称略)

囲碁の部 優勝 小山由佳、2位 中川勇樹、3位 南家 航
 将棋の部 優勝 渡辺一史、2位 南家諒太、3位 小山智也



真剣に競技に挑む子どもたち

8/11(土)・12(日)

旭志小野球部が第22回熊日玉名総局杯城北地区学童軟式野球大会で優勝

熊日玉名総局杯城北地区学童軟式野球大会が、荒尾市運動公園で開催され、阿蘇・玉名・荒尾・鹿本・菊池の地区大会を勝ち抜いた14チームによって熱闘が繰り広げられました。

猛暑の中、各地区の強豪チームをやぶり、見事、旭志小学校野球部が優勝しました。

優勝した子どもたちの笑顔のしたには、ピカピカと光る金メダルが、誇らしげに輝いていました。



優勝した旭志小野球部のメンバー

8/12(日)

菊池・スリランカ国際交流音楽コンサートで海をこえた交流

菊池・スリランカ国際交流音楽コンサートが菊池市文化会館であり、たくさんの家族連れなどで賑わいました。地元有志でつくる「日本・スリランカ絆の会(木村牧子代表)」の主催で行われたものです。

スリランカから来日した音楽家3人と子どもたち4人が、打楽器や弦楽器で奏でる神秘的な音楽と幻想的な舞で、観客を魅了しました。途中、旭志小の児童4人も演奏に加わり、音楽を通じた交流の輪が広がりました。

また、東京からランジット・ウヤングダ在日スリランカ大使が駆けつけ、母国の歌を披露されました。



旭志小の児童たちも加わって行われたコンサート